# 株式会社オカモト




令和８年３月現在

業種：小売業
職員数：2,717 名（障がい者雇用 66 名）

住所：〒080-0804
北海道帯広市東４条南 10 丁目２番地
電話：0155-20-3311　FAX：0155-20-3312
ＨＰ：https://www.okamoto-group.co.jp/jp/

事業内容：ガソリンスタンド、フィットネスジム、書店など

【歴史と沿革】
1950 年、日本が敗戦の深い傷からまだ這い上がれずにいた時代に、オカモトグループは北海道の士幌町字中士幌で小さく産声をあげました。最初に手がけたのは、新聞販売所。次いで、燃料給油所、LP ガス事業、車検事業、さらにはスイミングスクール、飲食事業、フィットネスクラブ事業など。私たちがつねに事業の中心に置いていること、それは地域の「くらし」を豊かにし、ひとつでも多く感動できる瞬間を創り出すことです。

【企業内の障がい者雇用状況】
従業員：2,717 名
（常勤換算職員数）
障がい者雇用：66 名
障がい者雇用率：2.91%
※令和８年３月末時点

## Interview　障がい者雇用を始めるまでの経緯

### 障がい者雇用への取り組み

株式会社オカモトの本社では、平成 20 年より障がい者雇用に取り組み始め、本社では現在４名の方が活躍中です。当初は社員の障がい者雇用に対する理解不足などがありましたが、今では受け入れ態勢がしっかり整っており、働きやすい職場環境にあります。グループ全体では約 4000 名の従業員が働いていて、長く務めている方が多いことも強みです。

**障がい者雇用のスタート**
本社が現在の場所に移転したころ、障がい者雇用を考えていた時期でもありました。
社内清掃を委託から、自社への雇用に切り替え、ハローワークへ求人を出し、採用活動を始めました。

**障がいの理解**
最初に採用した２名から現在４名に増員

**本社から全カンパニーへ**
各カンパニーの店舗での雇用についても力を入れていきたいと考えています



株式会社オカモト
経営企画室　秘書
白川　恵子

## 障がい者雇用の進め方

**障がい者雇用は企業の発展と私たちの生活の向上をはかるために必要な地域社会貢献事業です**

ここが POINT！

### SDGs の取り組み

SDGs（=Sustainable Development Goals・持続可能な開発目標）
2015 年に国連が採択した、先進国を含む国際社会全体の 2030 年に向けた環境・経済・社会についてのゴールです。「持続可能な開発目標」のことで、社会が抱える問題を解決し、世界全体で 2030 年を目指して明るい未来を創るための 17 のゴールと 169 のターゲットで構成されています。
オカモトグループの基本理念である「快適な未来生活の創造」のための事業活動を通じて、持続可能な開発目標に対してのアプローチをおこない、達成に向けた活動を当社グループも日々おこなってまいります。

### 雇用・労働環境・働き方

「産前産後休業」「育児休業」「テレワーク」等を積極的に活用し、女性が安心して働くことのできる環境づくりに力を入れています。
また、障がい者雇用推進により、誰もがその能力と適性に応じた雇用の場に就き、自立した生活を送ることができるような社会の実現を目指しています。



# 株式会社オカモト




**制度について**

委託訓練 ・・・障がい者の多様な委託訓練（知識・技能訓練コース）
トライアル ・・・トライアル雇用助成金
ＪＣ ・・・職場適応援助者(ｼﾞｮﾌﾞｺｰﾁ)

## 平成 20 年 12 月採用(22 歳)
## 発達障がい(精神 2 級)
## 本社総務部（清掃業務）

ＪＣ

雇用までの流れ
・平成 20 年 11 月 ハローワーク求人に応募
・平成 20 年 12 月 採用
ジョブコーチによる支援
・平成 22 年 03 月 JC フォローアップ終了
・平成 22 年 04 月 就業・生活支援センターがフォローアップを引継

**仕事の内容：**
**・主に本社 3 階の清掃**
**・実習生や後輩の指導**



社屋の清掃を仕事にしているので、「きれいになった」と言ってもらえると、やはりうれしいです。普段と違う作業が入ると、楽しいと感じます。もっと信頼してもらえるような仕事をすることが目標です。

### 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

◆外部委託だった清掃業務を社内で行うこととし、本社における障がい者雇用が始まりました。
◆ハローワーク求人で採用となり、訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援を行いました。
◆体調に合わせて業務の見直しをしながら、今では 1 日 6 時間、週 5 日の勤務でオフィスの清掃を担当しています。

## 平成 27 年 3 月採用(23 歳)
## 発達障がい(療育 B)
## 本社総務部（清掃業務）

委託訓練
トライアル

雇用までの流れ
・平成 26 年 10 月 就労移行支援事業所より問い合わせ
・平成 26 年 12 月 職場体験に向けての面接
・平成 27 年 01 月 帯広高等技専より委託訓練の依頼
・平成 27 年 02 月 委託訓練実施（1 か月）
・平成 27 年 03 月 トライアル雇用（3 か月）
・平成 27 年 06 月 本採用

**仕事の内容：**
**・正面玄関や会議室をメインに清掃**
**・花壇の花植え・草取り・水やり**



蛍光管の取り外し方や取り付け方、エアコンカバーの開け方など、仕事を通じて今までできなかったことができるようになったことに、やりがいと自分の成長を感じます。

### 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

◆障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練を実施。企業が訓練先、社員が先生役となり技能の習得を行いました。
◆トライアル雇用期間中は就労移行支援事業所、その後だいちの定着支援へと移行しました。
◆現在は 1 日 6 時間、週 5 日の勤務で、いつも元気な挨拶で出迎えてくれます。

## 平成 27 年 10 月採用(21 歳)
## 発達障がい (療育 B)
## 本社総務部（清掃業務）

トライアル

雇用までの流れ
・平成 27 年 08 月 就業・生活支援センターより問い合わせ
・平成 27 年 08 月 職場体験に向けての面接
・平成 27 年 08 月 職場体験実習（3 日間）
・平成 27 年 10 月 トライアル雇用（3 か月）
・平成 28 年 01 月 本採用

**仕事の内容：**
**・本社玄関ディスプレイの清掃**
**・掃除機かけ、トイレ・給湯室・洗濯**



本社玄関ディスプレイはお客様がいつも目にするところなので、埃が残らないように丁寧に拭きあげます。得意とするところは水回りを綺麗に仕上げることです。

### 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

◆清掃の仕事への不安が強いこともあり、まずは実習で仕事のイメージを持つことからスタートしました。
◆出来る自信をつけるためにトライアル雇用の実施も行いました。
◆会社全体で取り組んでいる社内研修があり、自己実現のための人生設計を考える研修もあります。その中で自分の目標としてストレッチをして体を丈夫にする取り組みを行い、入社時より仕事を休まなくなりました。
◆現在は 1 日 6 時間、週 5 日の勤務
◆細かい汚れにもよく気が付くキレイ好きです

## 障がい者雇用を通じて感じていること

障がい者雇用に取り組み始めた当初は充足率をカバーする目的で始めたので、障がいのある方への接し方や理解不足もあり辛い思いをさせた事もありました。その度に、面談や話し合いを重ねることで解決してきました。今では彼らの自主性を発揮してもらえるように誘導しながら「考えて」「行動する」事が出来るようになってきました。またモチベーションアップのための評価面談も行い、出来ることが増えると時給に反映されるシステムも構築しました。今後はスポーツ施設などでも積極的に採用を進めていき地域と密着した関係を築いていきたいと考えています。
働いている方に「勤めて良かった」と感じてもらえるような職場環境を整えて行きたいです。